

2023年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（4月14日現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。）

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
令和5年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (令和5年4月末時点)	月額 2万5千円 給付期間:1年間	給付	三重大学の推薦枠 2名 (推薦枠増加の可能性有)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月18日(期限延長) (16時厳守)
公益財団法人 フジクラ育英会奨学金	次の全てを満たす者 (1)大学または大学院に在学している (2)学力、人物、健康共に優れている (3)学費の支弁が困難と認められる (4)日本国籍を有する	可	学部生 大学院生	学部学生 月額3万円 大学院生 月額4万円	貸与 (無利子)	三重大学の推薦枠 1名 ※学部生を優先	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月21日 (16時厳守)
公益財団法人 中村積善会	(1)大学(学部)・大学院(博士・修士・専門職)に在学する者 (2)優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者 (3)学長等の推薦を受けた者 (4)次の者は資格がない ア出願時の年度末時点(翌年3月31日)の年齢が40才を超えて在学する者 イ勤務先から派遣されて在学する者 ウ学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者 エ10月入学で最終学年の者	可	学部生 大学院生	月額 5万円	給付	三重大学の推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月12日 (16時厳守)
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	月額 5万、8万、10万円 (うち2万円給付) 月額 4万、5万、6万円 (うち2万円給付)	貸与 (無利子)	20名 300名	(財)交通遺児育英会(リンク)	(財)交通遺児育英会 提出期限の10日前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	2023.10.31 (1次募集)8.31 (2次募集)1.31
公益財団法人 ファスキア奨学財団	①医療又は福祉系の学を専攻する大学生、大学院生 ②愛知県、三重県、岐阜県出身者又は左記県在住者 ③在学学校長によって推薦された者 *生計を一にする同居家族の合計年収が800万円未満もしくは合計所得が600万円未満であること	可	学部生 大学院生	給付金額 10万円	給付	30名	ファスキア奨学財団	ファスキア奨学財団 (9/15までに学生支援 チームへ推薦書作成を 依頼すること)	9月30日 (応募書類必着)
公益財団法人 原・フルタイムシステム科学技術振興財団	以下の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②工学系の大学生・大学院生 ③新たに学部3年生又は修士1年生又は博士課程1年生になった者 ④2023年4月1日時点で30歳以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥修学状況及び生活状況について適時(2ヵ月に一度)報告できること	可	工学部 3年生 工学系研究科博士前期課程 1年生 工学系研究科博士後期課程 1年生	年額 48万円 (年2回に分けて支給)	給付	15名	原科学技術振興財団 ホームページ(リンク)	奨学金受付フォーム(6/12 まで)を入力後 財団へ書類送付	6月12日 (応募書類必着)
一般財団法人 あしなが育英会	保護者が病気、災害(道路における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡したり、または保護者が著しい障害を負った家庭の子どもであること。 *ただし、1998年(平成10年)4月2日以後に生まれた方が対象です。	可	学部生 大学院生	5万円 8万円	貸与 (無利子)	全国で 250名程度 全国で 15名程度	あしなが育英会 ホームページ(リンク)	あしなが育英会 奨学課 (5/8までに学生支援 チームへ推薦書作成を 依頼すること)	5月20日 (消印有効)
一般財団法人 山村章奨学財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の工学系学部等に在籍する学部3年生であること ③令和5年4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※工学部及びこれに類するもの(例:創造工学部、理工学部機械工学科)	可	2023年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給 付) 給付期間:2年間	給付	10名	山村章育英奨学金	山村章奨学財団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)
公益財団法人 フジクラ育英会奨学金	次の全てを満たす者 (1)大学または大学院に在学している (2)学力、人物、健康共に優れている (3)学費の支弁が困難と認められる (4)日本国籍を有する	可	学部生 大学院生	学部学生 月額3万円 大学院生 月額4万円	貸与 (無利子)	三重大学の推薦枠 1名 ※学部生を優先	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月13日 (16時厳守)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
2023年度(下期) 似鳥国際奨学財団	1: 日本国籍を有する者(「永住者」または「定住者」の人は応募可能) 2: 2023年10月時点で23歳以下で学部課程の1.2.3.4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者で25歳以下まで応募可能。 2023年10月時点で25歳以下で日本国内の大学の修士課程の1.2年に正規生として在籍予定の者 3: 学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与できる者 4: 昨年(2022年1月～12月)の、世帯総収入(保護者)が、1,000万円以下の者 5: ①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並びに大学の「授業料免除(減額)プログラム」「一時奨励金」は認める。 ②当財団奨学金と他給付型奨学金に同時に合格した場合には、どちらの奨学金を受給するかを選択する。 ③当財団奨学金と同時に他給付型奨学金を受給した場合には、直ちに当財団の奨学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。	給付型奨学金は不可 貸与型奨学金、授業料減免は可	2023年10月時点で日本国内の大学の1.2.3.4年もしくは修士課程1.2年生に在籍・在籍予定の日本人学生(支給期間中に卒業する人は卒業月まで)	月額 5万円	給付型 (支給期間: 2023年10月～2024年9月)	最大110名 (上期・下期併せて)	似鳥国際奨学財団	似鳥国際奨学財団	5月15日 (締切が早まる可能性があるため、早めのエントリーを推奨)
公益財団法人 木原育英奨学金口	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部 [※] に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例: 情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2023年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間: 2年間	給付	10名	木原財団	公益財団法人木原財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
公益財団法人 パロック村井博之財団	日本国内の大学に在学し他の給付型奨学金を受給していない者 本財団が企画する行事(贈呈式等)への参加に協力できる者	不可 (給付)	学部生	月額 3万円	給付	全国で25名程度	パロック村井博之財団	パロック村井博之財団 (4/21 16時までに大学に提出書類一式を持参して推薦書作成を要依頼)	5月12日 (当日消印有効)
公益財団法人 TCB財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の看護学科 [※] に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するもの(例: 看護学専攻、看護学コース、看護学類、看護医療学科、保健看護学科、人間看護学科)	可	2022年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間: 2年間	給付	10名	TCB奨学金	公益財団法人TCB財団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)
公益財団法人 LPC Foundation	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部 [※] に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例: 政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2023年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (6月下旬に年額一括給付) 給付期間: 2年間	給付	10名	LPC Foundaiton	公益財団法人 LPC Foundation	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
公益財団法人 杉山奨学財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部 [※] に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例: 政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2023年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間: 2年間	給付	10名	杉山奨学財団	杉山奨学財団	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
一般社団法人 唐神基金	(1)2023年4月1日の時点で学部生1年～4年生に正規生として在籍する者(留学生正規生含む。) 「留年」は応募対象外 過去に応募いただいた方も再応募可能 他の民間財団からの奨学金受給者も応募可能 (2)学業・人物等に優秀かつ心身共に健康である者 (3)昨年の世帯総年収が600万円以下である者 (4)観光業・若しくは旅館・ホテル業に興味があり、自分なりの提案を持っている者	可	2023年4月1日の時点で 学部生 1～4年生	年間24万円 (半年毎に12万円)	給付	各年度13名 (予定)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月16日 (16時厳守)
令和5年度「岐阜県選奨生奨学金」	次の条件の全てに該当する学生が対象 ①岐阜県内に住所を有する者の子弟であること ②人物、学業ともに優秀であること ③修学に十分耐え得る健康状態であること ④経済的理由により修学が困難であること ⑤大学に在学していること	可	学部生	月額 3万2千円	貸与	120名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月21日 (16時厳守)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
公益財団法人関通物流技術振興財団 関通奨学金(給付型)	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部在籍する学部3年生であること ③応募締切日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告ができること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2022年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	関通奨学金	公益財団法人関通物流 技術振興財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
公益財団法人 国土育英会奨学金	①学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学業の維持のために奨学金給与が必要と認められる者 ②2023年4月時点で正規生として大学・大学院に在学する日本人学生を対象、所属学部・所属学科は不問 ③東京都内での面接、またはウェブ面接が可能なる者(6月初旬予定) ④毎年年度末に、成績証明書、在学証明書または卒業証明書を提出していただきます。	可	学部生 大学院生	月額 1万8千円	給付	15名 (当校から3名推薦) 日本人:2名 留学生:1名 (留学生は国際交流チーム)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月21日 (16時厳守)
2023年度 日清食品・安藤百福Scholarship	次の①～⑤の条件を満たす者 ①食科学に関連する研究を行う大学院生(修士、博士課程は問いません) ②日本国籍を有し、日本の大学院に在籍中の方 ③学業、人物ともに優秀かつ健康で、学資等の経済的支援を必要としている方 ④就学及び生活状況を当財団に毎月報告、年度末に当財団指定の書類提出ができること ⑤留学予定の方は応募不可(海外留学を目的とした奨学金ではない為)	可	2023年4月時点で 大学院(修士・博士課程)	年額 100万円	給付	100名程度 当校からの推薦枠 2名	日清食品・安藤百福 Scholarship	大学 (学生支援チーム)	4月14日 (16時厳守)
公益財団法人 神保教育文化財団 神保育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の情報工学部に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告ができること ※これらに類するもの(例:情報システム工学科、情報通信工学科、電気電子情報工学科)	可	2023年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	神保教育文化財団	公益財団法人 神保教育文化財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
公益財団法人 川尻育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済工学部に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告ができること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2023年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	川尻育英奨学金	川尻育英奨学金	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
公益財団法人 出雲殿財団	①日本国籍を有すること ②東海地方に所在する大学に在籍する学部3年生であること ③令和5年4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告ができること ※東海4県(愛知県、静岡県、岐阜県、三重県)	可	2023年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	出雲殿奨学金	公益財団法人 出雲殿財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
トヨタ女性技術者育成プログラム	①応募する年の4月現在、4年生大学の学部1年生・3年生として在学する女性または大学院1年生 ②学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある方。 ③理工学系を専攻する方。 ④日本国籍を有し、日本に居住している方。(就学支援コースを希望する方のみ)	可	工学部生(女子学生) *1年生・3年生 大学院1年(女子学生) (2023年4月1日現在)	年額 60万円	給付 (条件有)	100名	トヨタ女性技術者育成基金 ホームページ(リンク)	トヨタ女性技術者育成基金 ホームページ(リンク)	4月1日 ～5月21日 (応募受付期間)
令和5年度 公益財団法人 オークネット財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済工学部に在籍する学部3年生であること ③応募締切時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告ができること *経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2023年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (2月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	オークネット財団	公益財団法人 オークネット財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
三重県保健師助産師 看護師等修学資金 「看護大学生修学資金」	「三重県外」の出身者で、大学卒業後、三重県内の指定就業機関において看護職員の業務に従事する意思のある看護学科学生 ※同様の就業義務を課す奨学金との併用はご遠慮ください	可	学部生	月額 5万円	貸与 (返還免除有)	10名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月1日～ 6月9日 (16時厳守)
いしかわ理系人材確保奨学金返還助成制度	理系の大学院・大学を卒業見込みで在学中に認定を受けた奨学金受給者	記載なし	学部学生 大学院生	対象企業により助成額 が異なる (最大200万円) (大学院の場合)	返還支援	記載なし	いしかわ理系人材確保奨 学金返還助成制度	いしかわ理系人材確保奨 学金返還助成制度	詳細は4月上旬 ジョブカフェ石川HP
公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	医工計測技術及び関連分野において博士号の取得を目指す、日本の大学院(博士前期・後期課程・一貫性博士課程)に在籍中または入学を予定している、または在籍中の、日本国籍又は日本の永住権を有する者。 ※入学予定者は、2023年秋および2024年春に入学を予定している方。学部生も予約可能	可 (制限有)	規程分野で大学院の博士前 期・後期課程に在籍する者、も しくは入学予定の者	博士前期(修士)課程 月額 12万円 博士後期(博士)課程 月額 20万円	給付	12名程度	中谷医工計測技術振興財 団	財団HPにてWebエント リー申請	Web応募サイト申請 4月1日～ 6月9日(15時) 申請後、書類郵送 6月12日必着

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
2023年度(第5期) 公益財団法人 サカタ財団	下記のいずれにも該当する者 (1)学業に対して熱意をもって取り組んでいる、または、農業およびその関連分野に興味があること (2)将来、社会に貢献したいという強い意識や高い志を有していること (3)他の奨学金と重複して受給していないこと(但し、日本学生支援機構/三重大学の奨学金受給者は除く)	不可 (日本学生支援機構もしくは三重大学の奨学金受給者除く)	学部生(大学2年生) 大学院生(修士課程1年生) (留学生含む) (2023年4月1日現在)	月額 7万円 (3か月分一括で支給) 給付期間:2023年7月 ~正規修了年限まで	給付	10名程度	サカタ財団奨学金	公益財団法人 サカタ財団事務局 (5/8 16時まで)に大学に提出書類一式を持参して推薦書作成を要依頼)	4月1日~ 5月20日 (応募書類必着)
一般財団法人 いであ環境・文化財団	以下の項目を全て満たしていること。 ①令和5年4月1日現在、学部2年生以上の者(大学院博士課程までを含む)で大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修していること(なお、環境分野におけるシンポジウム等での発表や環境政策提言等を行った経験があれば尚可とします。) ②所属大学からの推薦を受けることができること ③別途定める学力基準を満たしていること ④過去において、当財団の奨学金制度による奨学金を受給していないこと	可	環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻している 学部2年生以上(大学院博士課程までを含む)	年額20万円を一括支給	給付	30名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月19日 (16時厳守)
一般財団法人 岡本育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部在籍する学部3年生であること ③令和5年4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学専攻 理工学部経営工学科)	可	2023年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	岡本育英奨学金	岡本教育財団 事務局	4月1日~ 5月31日 (応募書類必着)
一般財団法人 北野財団	理工系の学部・学科(主に土木、建築、都市計画及び機電関連の学部・学科)で学ぶ 学生のうち、経済的理由で就学が困難となっている学生	可	2023年4月1日の時点で 学部生(2年生~4年生) 【学部生は満23歳以下】 大学院生(修士課程) 【大学院生は28歳以下】	月額 3万円 給付期間: 正規の最短修業年限	給付	15名程度	北野財団奨学金	大学 (学生支援チーム) 推薦書作成依頼必要	4月21日 (16時厳守)
2023年度(令和5年度) 公益財団法人 戸部眞紀財団	(1)日本の大学及び大学院で修学している者 (2)学部学生(3年生以上)、大学院学生(修士課程、博士課程の者) ※専門職学位課程は対象外とします。 (3)年齢が2023年4月1日現在で30歳以下の者 (4)化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学(ビジネス、公共経営、マーケティング等)の分野で修学している者 (5)向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 (6)学費の支弁が困難と認められる者 (7)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	可 (ただし給付金額が半額になる場合あり)	化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している 学部学生 3年生以上 大学院生 (令和5年4月1日時点で) ※専門職学位課程は対象外	月額 6万円 (2年間) *給付期間終了後、実績などを審査し、1年間を限度に継続を認める場合有り ※ただし、公的な支援制度との併用の場合、半額になる可能性が有り	給付	45名 (内留学生5名) *留学生の方は国際交流チームへお問い合わせ下さい。	戸部眞紀財団ホームページ(リンク) ウェブエントリーしてから応募書類等をダウンロードしてください。	戸部眞紀財団 (4/17 16時まで)に大学に提出書類一式を持参して推薦書作成を要依頼)	5月10日 (応募書類必着)
一般財団法人 中西奨学会	2023年4月1日の時点 学校教育法による学校において、人物、学力とも優秀で、かつ経済的理由により奨学金の給与が必要であると認められる者に限る。 6分野(工学系、化学系、科学系、情報学系、農学系、環境学系)の学生限定 ただし次の者は出願の資格はありません。 (1)最短修業年限を越えて在学する者 (2)大学に在学する者のうち選科生、聴講生の別科生 (3)同一世帯の生計維持者の前年度の収入金額が税込500万円を超える方 *但し、兄弟姉妹の人数など、特別な事情がある場合は、この限りではない	可	2023年4月1日の時点 学部学生(3年生) 大学院生(1年生) (修士・博士前期) *6分野(工学、化学、科学、情報学、農学、環境学)	月額 4万円 (2年間支給)	給付	本学から1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月8日 (16時厳守)
公益財団法人ナガワひまわり財団	次の①~⑥の条件を満たす者 ①日本国内の大学 学部(2~4年)、・大学院修士課程・博士(前期)課程に在学する者 ②2023年4月1日時点で、原則として学部生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下 ③成績要件及び収入要件は以下のとおりとする (成績要件)原則、前年度までの成績(GPA)が、3.00以上の者 (収入要件)収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入400万円未満とする ④在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ⑤学費の支弁が困難と認められる者 ⑥心身ともに優れている者	可	学部(2年~4年) 大学院(修士・博士前期課程)	月額 3万円 (給付期間:最短修業年限)	給付	50名程度(予定)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月26日 (16時厳守)
公益財団法人忠・建設技術人材育成財団	下記のいずれにも該当する者 (1)兵庫県出身者である。(兵庫県内高校卒業者とします。) (2)建設系(建築・土木)の学部で学ぶ大学1年生(令和5年4月1日時点) (原則1年生としますが、応募状況、選考結果によっては、2年生以上の方を選考する場合あり) (3)大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望していること	記載なし	建築又は土木を専攻する1年生 (兵庫県出身者に限る) (2023年4月1日現在)	年額 50万円 (前後期毎25万円)	給付	10名	大学 (学生支援チーム)	公益財団法人 忠・建設技術人材育成財団	4月3日~ 5月31日 (応募書類必着)
2023年度 中董奨学会奨学金	経済的に学費の援助を必要とし、心身健全、成績優秀な大学学部3年生又は大学院1年生(2023年4月1日現在で年齢30歳未満の方)を対象としています。ただし、一度当財団の奨学生に採用された方は対象外です。他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できませんが、併給不可の奨学金受給中または応募予定の方は、応募不可留学予定の方は応募不可(海外留学を目的とした奨学金でない為)	可 (条件有)	生物資源学部 学部 3年生 博士前期・後期 1年生 (2023年4月1日現在)	月額 4万円 (最長2年間支給)	給付	当校からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月24日 (16時厳守)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	①機械工学・電気工学・制御工学等の理工系の学生で、長野県出身者 ②品行方正・志操堅固、健康で学業成績が優秀であること ③学資が豊かでないこと ④2023年4月現在において次の学年に在籍する者 大学院(博士前期課程)1年生/大学2年又は3年生	可	機械工学・電気工学・制御工学等理工系の学生のうち 大学院:1年生(博士前期課程) 学部:2年生・3年生 (2023年4月1日現在)	月額 6万円 (2年間支給)	給付	70数名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月26日 (16時厳守)
2023年度 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 看護大学在学奨学金	以下の(1)～(3)すべてに該当する者(2023年4月現在) (1)指定する看護大学の1年生から3年生に在籍している者 (2)卒業後、医療法人豊田会刈谷豊田総合病院で勤務する意志がある者 (3)心身共に健康な者	記載なし	大学1,2,3年生 (2023年4月1日現在)	月額 5万円	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 総務室 人事グループ	3月13日～ 5月1日 (応募書類必着)
2023年度 博報堂教職育成奨学金	小学校教員、または、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員を目指す、人文学部もしくは教育学部の2年次の学部学生。 (第一推薦枠):小学校教員を目指す者 (第二推薦枠):小学校教員、特別支援学校教員及び中学・高等学校国語科教員を目指す者 * 小学校教員を目指す者については両方の推薦枠に該当しますが、(第一推薦枠)から優先して推薦します。	給付奨学金との併用は不可	小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員のいずれかを目指す、人文学部/教育学部 2年次の学部学生 (2023年4月1日現在)	年額 60万円 ※授業料免除を受けている場合、所定の金額を差し引いた金額を支給 ※下宿の場合、生活費が別途支給される場合がある	給付	本学からの推薦枠 第一推薦枠 1名 第二推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	(窓口):4月14日 9時～17時 (郵送):4月14日 必着 (記録が残る方法で)
公益信託 池田育英会トラスト	愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者(奨学生が成人の場合は、保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する次の要件を満たす方。専攻の分野は問いません。 A 大学2年生以上の方(2023年度4月1日現在) B 大学院に在学する方。学年は問いません。 C 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方。	可	大学2年生以上 大学院生(学年は問いません)	月額 1万7千円 (年に2回、10万2千円ずつ支給)	給付	5名	池田育英会トラスト	池田育英会トラスト	3月20日～ 5月12日 (応募書類必着)
公益財団法人 日本通運育英会 2023年度奨学生	以下のA～Dの各項目いずれにも該当する者 A 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が重度の心身障害(*1)を負った方。 あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。(*2) (*1)保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することを言う。 1. 障害手帳1～4級 2. 精神障害者手帳1～3級 3. 自動車損害賠償保障法施行令別表第及び第2の1～7級 (*2)学生本人の場合は、上記(*1)を適用せず、軽度であってもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象となる。 B 2023年4月1日現在、21歳以下の者 C 経済的に就学が困難であると認められる方。 D 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。	可	学部生 (2023年4月1日現在)	月額 3万円 (年額:36万円) 給付期間:最短修業年限	給付	全国で20名	日本通運育英会奨学資金	日本通運育英会 (4/21 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を 学生支援チーム①窓口へ依頼をすること)	4月1日～ 5月15日 (当日消印有効)
令和5年度 JEES/太平洋セメント奨学金	次の各号の全てに該当する者 (1)令和5年4月に本協会が指定する日本国内の大学の学士課程2年次もしくは3年次に正規生として在籍する者。 (2)日本国籍を有する者、または日本への永住を許可されている者。 (3)経済的援助を真に必要とする者。(選考の際、ひとり親家庭の学生・障がい学生を優先する。) (4)品行方正で学業成績が優秀な者。 (5)令和5年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。	可 (給付/貸与)	2023年4月1日時点で 学部2・3年生	月額 5万円 給付期間:2年間 (令和5年4月～令和7年3月まで)	給付	全国で 最大20名程度 (学内からの推薦枠: 2名程度)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月19日 (16時厳守)
2023年度 公益財団法人 キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」 応援給付金	次の(a)～(f)の条件を満たす者 (a)日本の大学に在籍する大学生(2023年度の新1年生を除く)である者 (b)2023年4月1日現在、23歳以下である者 (c)最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (d)昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していない者 (e)当財団の奨学生ではない者 (f)勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生	可 (給付/貸与)	2023年4月1日時点で 学部2・3・4年生	給付金額 30万円	給付	全国で 4,000名程度	がんばれ！日本の大学生	がんばれ！日本の大学生	3月6日～ 4月21日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)
令和5年度 公益財団法人 G-7奨学財団	①2023年4月1日現在、大学又は大学院に在籍し、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であるとみとめられること。 ②日本国籍を有していること。 ③他の奨学金制度との併用・併願は可能(ただし、支給額を調整することがある。)	可 (支給額調整の場合も有)	2023年4月時点で 学部学生・大学院生	月額(上限)10万円 (年間上限120万円) 給付期間:1年間	給付	85件程度	公益財団法人G-7奨学財団	大学 (学生支援チーム) (4/5までに学生支援チームへ申請書類一式持参し推薦書作成を依頼すること) (新1年生:4/14)	3月15日～4月5日 (新1年生:4月3日～4月14日) (16時厳守)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
2023年度 一般財団法人 エス・シー・ビー育英会	①2023年4月1日現在、大学院第1学年または、第2学年に在学していること ②原則として化学に関わる研究内容を専攻していること(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、電気物理物質学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2023年4月時点で 大学院博士前期課程	月額 5万円	貸与	当校からの 推薦枠は若干名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4/1~4/21 (16時厳守)
たすけあい奨学制度 (扶養者を亡くされた学生への緊急援助)	大学生協のある大学の学生(学部生、大学院生) (在学中の方で、扶養者を亡くされてから原則として6ヵ月以内の方)	可	学部学生・大学院生	10万円(一括給付)	給付	記載なし	たすけあい奨学制度	全国大学生協連奨学財団	随時 (在学中の方で、扶養者を亡くし、かつ扶養者死亡日から1年以内の方)
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路に指定のある奨学金との重複は不可	医科大学・大学医学部の学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制度あり)	記載なし	津生協病院ホームページ(リンク)	津生協病院ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 2023年6月9日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)